身体障害者診断書・意見書(心臓機能障害・18歳未満用)

総打	_{括表}	* 总元盲	(小口・加)	//	幸古 '	・10成プ	个何	用丿			
氏	名		平 • 令	年	月	日生	()歳	男	• 女	
住	所										
1	障害名(部位を明記) 心臓	機能障害	=								
2	原因となった 交通、労災、その他の事故、疾病、										
	疾病・外傷名 自然災害、先天性、その他()										
3	平 疾病·外傷発生年月日 · 令	年 月	日	場	易所						
4	4 参考となる経過・現症(画像診断及び検査所見を含む。)										
	Tă Î	章害固定又は	障害確定	定(推定)	平 • 令	全	F	月	日		
 5 総 合 所 見(障害認定に必要な事項、臨床症状、日常生活活動の制限、将来再認定について明記) 【 将来再認定: 不要 ・ 要 (軽度化・重度化) ⇒ 再認定時期: 1年後・3年後・5年後】 											
6 その他参考となる合併症状											
	記のとおり診断する。併せて以下の 分和 年 月 日 病院又は診療所の名称 所 在 地 電 話 番 号 (診 療 担 当 科 名) 科 第 (署	ー 315条指が 3名又は 記			等をお願い	います				
身体障害者福祉法第15条第3項の意見(障害程度等級についても参考意見を記入) 障害の程度は、身体障害者福祉法別表に掲げる障害に											
	・該当する。			当)							
	・該当しない。										

(注意)

- 1原因となった疾病・外傷名には、心臓機能障害をきたした原因疾病名について、できる限り正確な名称を記載してください。 例えば、単に「心臓弁膜症」という記載にとどめることなく、種類のわかるものは「僧帽弁狭窄兼閉鎖不全症」と、その他 「大動脈弁閉鎖不全症」「虚血性心疾患」「洞不全症候群」などと記載してください。
- 2 障害区分や等級決定のため、内容についてお問い合せする場合があります。

(該当するものを〇で囲むこと。)

1 臨 床 所 見

チァノーゼ(有・無) T 著しい発育障害(有・無) オ

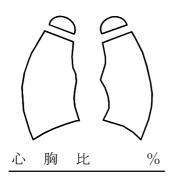
心音・心雑音の異常(有・無) 力 肝 大(有 · 無)

多呼吸又は呼吸困難(有・無) キ 浮 腫(有·無) ウ

動 制 限(有·無) 工 運

2 検 査 所 見

(1) 胸部エックス線所見 (令和 年 月 日)



ア 心胸比 0.56 以上(有・無)

イ 肺血流量増又は減(有・無)

ウ 肺静脈うっ血像(有・無)

(2) 心 電 図 所 見

ア心室負荷像 〔有(右室・左室・両室)・無〕

イ心房負荷像 [有(右房・左房・両房)・無]

ウ病的不整脈 「 種類](有·無)

工心筋障害像 〔 所見](有·無)

(3) 心エコー図、冠動脈造影所見 (令和

ア 冠動脈の狭窄又は閉塞

イ 冠動脈瘤又は拡張

ウその他

年 月 日)

(有·無)

(有·無)

3 養護の区分

ア 6 箇月~1 年毎の観察(非該当) 工 継続的要医療(3級相当)

イ 1箇月~3箇月毎の観察(4級相当) オ 重い心不全、低酸素血症、アダムス

ウ 症状に応じて要医療(4級相当) ストークス発作又は狭心症発作で

継続的医療を要するもの(1級相当)

4 その他

アペースメーカ (無 · 有 ⇒ 手術日 年 月 日)

イ 体内植込み型除細動器 (無 · 有 ⇒ 手術日 年 月 日)

ウ 人工弁移植・弁置換 (無 · 有 ⇒ 手術日 月 年 日)

エ その他の手術 (月 → 手術日 年 日)